

原発避難計画 島根県に再質問状 市民団体

ニュース

16年7月29日

市民団体「島根原発・エネルギー問題県民連絡会」(北川泉代表世話人)は28日、中国電力島根原発(松江市鹿島町)の事故に備えた広域避難計画について、2度目の公開質問状を島根県に提出した。8月10日までの回答を求めている。

質問状は、5月2日に出した初回の公開質問への7月6日付の回答を不十分と指摘。特に原発再稼働の可否を「総合的に判断する」とした点を「極めて曖昧」と批判し「同意するに足る計画の到達レベルを明示」するよう求めた。避難車両の確保など計画の実効性への質問も加えた。

受け取った原子力安全対策課の奈良省吾課長は「質問内容を確認し、できるだけ分かりやすく答える」とした。

(2016年7月29日朝刊掲載)

